



# 市議会だより



消防団員の改選に伴う募集が始まります。(問合せは地域安全課へ)

祝 3位入賞 第49回東京都消防操法大会に出場した小金井市消防団第二分団 (11月16日開催)

## 平成30年度決算を継続審査 学務課職員の不適切な経理問題等

### 公開・議員研修会

議会基本条例は施行から3年が経過しました。本条例の中で、議会基本条例の目的の達成状況を検証し、その結果に基づき、適切な措置を講ずることとしており、今回は講師から専門的な見地で「議会基本条例の検証について」を研修していただきます。

この研修会は市民の方にも公開しますので、希望される方は、当日直接会場へお越しください。

日時 令和元年12月17日(火)  
午後1時30分～3時30分  
場所 市役所本庁舎3階 第一会議室  
講師 江藤 俊昭さん  
(山梨学院大学法学部教授)  
定員 40人(当日先着順)  
問合せ 議会事務局  
(☎042-387-9947)

## 幼児教育・保育無償化関連条例を可決

令和元年第3回定例会(五十嵐京子議長)は、9月2日に開会し、10月8日に閉会しました。

**平成30年度決算 一般会計を含む5会計を継続審査に**

一般会計の歳入総額は47億1千577万8千円(前年度対比10.9%増)、4つの特別会計(国民健康保険、下水道事業、介護保険、後期高齢者医療)を含めると697億6千715万8千円(前年度対比5.7%増)となりました。また、一般会計の歳出総額は45億8千707万4千円(前年度対比13.6%増)、特別会計を含めると676億7千46万9千円(前年度対比7.4%増)となりました。

この決算について、9月2日の本会議

**特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例ほか関連条例4件を可決**

幼児教育・保育無償化が10月1日から実施されることに伴う本条例の主な改正は次のとおりです。

- ▼3歳児から5歳児クラス
- ①新制度の幼稚園や認定こども園の幼稚園部分の利用者負担上限額と認可保育施設の利用者負担上限額の無償化
- ②認可外保育施設、新制度に移行していない幼稚園等の利用者補助(上限あり)
- ▼0歳児から2歳児クラス
- ①認可保育施設の利用者のうち、住民税非課税世帯の利用者負担上限額の無償化
- ②認可外保育施設の利用者のうち、住民税非課税世帯の利用者補助(上限あり)

これらの改正に伴い、私立幼稚園等園

児保護者補助金の交付に関する条例は今年度の出納整理期間をもって廃止、愛育手当条例は本無償化の対象となる施設利用の児童の保護者等を対象から除く改正を行うものです。

▼その他の条例の改正

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営について、副食費が無償化の対象外とされたため、保護者から費用の徴収を受けることができるとされたほか(本市は副食費の独自補助を実施)、子ども・子育て支援法第87条の規定による過料について、その対象を幼稚園と認可外保育施設まで広げるものです。

### 第3回定例会の概要

令和元年第3回定例会日誌
〔9月〕
2日 本会議(議案の審議・委員会付託・採決、議員提出議案の採決、陳情の採決)
3日 本会議(議案の審議・委員会付託)
4日 本会議(市長報告)
5日 本会議(一般質問)
6日 本会議(一般質問)
9日 本会議(一般質問)
10日 本会議(一般質問、議案の審議・委員会付託、陳情の委員付託)
11日 議会運営委員会
12日 厚生文教委員会
13日 建設環境委員会
17日 総務企画委員会
18日 予算特別委員会
19日 庁舎及び福祉会館建設等調査特別委員会
20日 行財政改革推進調査特別委員会
24日 本会議(議案の訂正)
議会運営委員会
建設環境委員会
総務企画委員会
予算特別委員会
庁舎及び福祉会館建設等調査特別委員会
26日 本会議(委員会付託案件の採決、議案の審議・採決、議員提出議案の審議・採決)
30日 決算特別委員会
〔10月〕
1日 決算特別委員会
2日 決算特別委員会
3日 決算特別委員会
4日 決算特別委員会
8日 本会議(議員提出議案の審議・採決、陳情の委員会付託)
決算特別委員会

アンケートのご協力ありがとうございました

市議会だより第266号において、議会施設等についてご意見をお寄せいただき、ありがとうございます。

頂いたご意見は、今後の参考とさせていただきます。





議案の審議結果	○：賛成 ×：反対 △：退席 議：議長（原則、採決には加わらず）														議決結果										
	自		共		公		み		お		情		改			ネ		市		緑					
	吹	湯	河	五	遠	水	た	板	森	渡	小	紀	宮	村		鈴	岸	沖	白	齋	渡	篠	田	片	坂
令和元年度小金井市一般会計補正予算（第4回）	予	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	△	○	○	×	○	原案可決
↳ 令和元年度小金井市一般会計補正予算（第4回）に対する組替え動議（議員提案）	即	×	×	×	議	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	否決
↳ 令和元年度小金井市一般会計補正予算（第4回）に対する組替え動議（議員提案）	即	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	否決
令和元年度小金井市介護保険特別会計補正予算（第1回）	予	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
令和元年度小金井市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1回）	予	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	総	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例	総	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
小金井市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の訂正	即	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
↳ 小金井市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例に対する修正案（議員提案）	総	○	○	○	議	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	否決
小金井市市税条例の一部を改正する条例	総	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
小金井市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
小金井市子ども・子育て支援法第87条の規定による過料に関する条例の一部を改正する条例	厚	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
小金井市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例	厚	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
小金井市私立幼稚園等園児保護者補助金の交付に関する条例の一部を改正する条例	厚	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
小金井市学童保育所条例の一部を改正する条例	厚	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市愛育手当条例の一部を改正する条例	厚	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	原案可決
小金井市印鑑条例の一部を改正する条例	総	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例	建	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井都市計画事業東小金井駅北口土地区画整理事業施行規程を定める条例の一部を改正する条例	建	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市消防団条例の一部を改正する条例	総	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
令和元年度小金井市一般会計補正予算（第5回）	予	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市臨時職員の任用等に関する条例の一部を改正する条例	即	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市障害者福祉センター条例の一部を改正する条例	即	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	原案可決
市道路線の認定について	建	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
市道路線の変更について	建	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
市道路線の廃止について	建	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
賃料等増額請求事件に係る調停案の受諾について	総	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
固定資産評価審査委員会委員の選任に関し同意を求めることについて	即	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
人権擁護委員候補者の推薦について	即	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	異議ない旨の意見提出
小金井市国民健康保険加入者生活支援手当条例（議員提案）	厚	×	×	×	議	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	否決
小金井市難病者福祉手当条例の一部を改正する条例（議員提案）	厚	×	×	×	議	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	否決

請願・陳情の審議結果	○：賛成 ×：反対 △：退席 議：議長（原則、採決には加わらず）														議決結果										
	自		共		公		み		お		情		改			ネ		市		緑					
	吹	湯	河	五	遠	水	た	板	森	渡	小	紀	宮	村		鈴	岸	沖	白	齋	渡	篠	田	片	坂
同性パートナーシップの公的認証制度の導入を求める陳情書	総	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	採択
医療的ケア児とその家族に対するサポート体制拡充に対する陳情書	厚	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
小中学校体育館へのエアコン設置に関する陳情書	厚	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
浴恩館公園に隣接する土地の取得と有効利用を求める陳情書	総	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
緑中央通りへのガードレール・信号機設置を求める陳情書	建	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択
市庁舎と福祉会館の敷地内に大きな公園（広場）を確保することを求める陳情書	庁	×	×	×	議	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	不採択
会計年度任用職員に関する定数条例の制定を求める陳情書	総	○	○	○	議	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	不採択
庁舎建設にあたって十分な大きさの広場を確保することを求める陳情書	庁	×	×	×	議	×	△	△	△	△	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	×	不採択
天下の悪税である固定資産税を廃止すべしとする陳情書	総	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
新庁舎の敷地利用計画(複数案)の絞り込みにおいて民意を反映させることを求める陳情書	庁	×	×	×	議	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	×	不採択
市議会の虚偽答弁を弾劾する再陳情書	議	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
国民の参政権を不当制限する公職選挙法21条の改正を求める陳情書	総	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
本庁舎用地等の売却益で福祉会館の免震化や駐車場地下化の財源を生み出し、広場を確保することを求める陳情書	庁	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	不採択

【会派略称】 自：自由民主党・信頼の小金井 共：日本共産党小金井市議団 公：小金井市議会公明党 み：みらいのこがねい 市：市民といっしょにカエル会 会：こがねい市民会議  
 情：情報公開こがねい 改：改革連合 ネ：生活者ネットワーク 緑：緑・つながる小金井

会議録が早くご覧になれるよう、未定稿（校正中）を公開しています。  
<http://www.city.koganei.tokyo.dbsr.jp/>



# 一般質問とは

議員が議案を審議・議決する以外に、市政全般にわたり、市長や行政機関などに対し、質問することができます。市が行う事務の状況や将来に対する方針などについての質問をし、報告や説明を求めることをいいます。

## 議会Q&A

- Q 一般質問はいつ行われるの？
- A 原則3月、6月、9月、12月の年4回の定例会で行います。
- Q 質問時間はどのくらい？
- A 1人1回おおむね1時間以内です。
- Q 傍聴はできるの？
- A だれでも傍聴できます。なお、YouTubeでも中継しています。

# 一般質問

(4面～6面) 9月5日、6日、9日、10日

※原稿は市長部局の答弁も含めて各議員が作成しています。

会派の略称	(自民党・信頼)	自由民主党・信頼の小金井	(情報公開)	情報公開こがねい
	(日本共産党)	日本共産党小金井市議団	(改革連合)	改革連合
	(公明党)	小金井市議会公明党	(生活者ネット)	生活者ネットワーク
	(みらい)	みらいのこがねい	(市民カエル)	市民といっしょにカエル会
	(こがおも)	小金井をおもしろくする会	(緑・つながる)	緑・つながる小金井
	(市民会議)	こがねい市民会議		

## 4年前の市長選挙公約と財政施策について



吹春やすたか (自民党・信頼) については試算していない。(平成31年4月にICT整備方針を策定した。現在、検討を行っている。

① 4年前の市長選挙での公約とビラの内容について。  
 (ア)市長選挙公約には図書館を含む6施設複合化で67億円とあったが、図書館の建設費はいくらか。(イ)平成26年に総務省より「行政のICT化」の資料が作成されている。ICTの整備と活用の必要性は4年前の市長選挙の頃には当たり前のことだったと思われるが、当時の西岡市長のビラ等では重要性や導入に関する費用について触れられていない。4年前には具体的な考えもなく、読みが相当甘かったのではないか。

市長 (ア)個別の施設機能

## 武蔵小金井駅南口と北口の再開発事業を問う



村山ひでき (みらい) 都市整備部長 (ア)来年6月に開催予定。(イ)市の主催・後援等の事業は無償での貸出しを調整中である。

①南口第1地区について。(ア)ふれあい通りのオカメザクラ植栽ですが浮き上がり危険なため対策を。(イ)ネーミングライツ壁面宣伝を可能とし、インセンティブを。都市整備部長 (ア)植栽を撤去し、寄り掛かり型ベンチを設置予定である。市民部長 (イ)建物の外観変更は難しいが、インセンティブは参考にした。②南口第2地区について。(ア)オープニングセレモニーの予定は。(イ)広場は市民が活用できるよう管理者へ要望を。(ウ)景観配慮の工夫を。(エ)ふれあい通り東側の植栽帯の活用を。(オ)防災計画は。

都市整備部長 (ア)再開発を検討中と聞く。(イ)今年度で無電柱化基礎調査を行い、今後は予備設計、詳細設計を予定している。(ウ)具体化された段階で都市計画変更や補助金支援を検討する。

## 医ケア児の支援はきらり中心で実施すべき



鈴木成夫 (みらい) (ア)今年10月に開設6年を迎える児童発達支援センターきらりの業務の中で、事業はどう改善されてきたか。

(イ)医療的ケアが必要な方の受入れを、民間の児童発達支援事業者が1か所、放課後等デイサービス事業者が1か所行っている状況を踏まえ、公立のきらりが果たすべき役割は何か。(ウ)保育園で医療的ケア児を受け入れる場合は、看護師を加配するのか。

福祉保健部長 (ア)専門職の体制を充実し、作業療法士、理学療法士を各1名、心理士を4名増員した。また、給食に小金井産の野菜

## 学校等公共施設の避難設備の改修を急げ



小林正樹 (公明党) ①学校の避難設備については、特に確実な調査と対応が求められる。(ア)学校施設の安全点検の結果について見解を問う。(イ)不具合に対し、早急な対応を求める。

(ウ)訓練や点検がきちんと実施されているのか。

学校教育部長 (ア)防火施設、扉、シャッター等は各校に20個から30個設置されているが、一部不具合が3割程度に生じており、順次必要な措置を講じていきたい。(ウ)児童・生徒が安全に避難できるように訓練を適切かつ着実に進めていきたい。

教育長 (イ)子供の安全は何より優先されるものと考えていきたい。

## 待機児童数増加の要因と対策を問う



岸田正義 (みらい) 昨年と比べ待機児童数23名増、待機児童率は0.34%増と悪化した。保育サービス利用児童数の昨年比222名増は多摩26市中4位。

4年間で95名増は多摩26市中3位。計画以上に保育定員を拡充しても、待機児童数増加の要因は就学前児童数と保育希望率の増加にある。この4年間の就学前児童数は507名増、保育希望率12.6%増は共に多摩26市中2位である。この1年間で就学前児童数が50名以上増加した6市全てが4年間で700名以上の保育定員拡充を行っており、保育施策に熱心な自治体が子育て世帯

子ども家庭部長 (ウ)受け入れる場合、当該児童の発育や主治医の所見を保護者と情報共有し、看護師の配置は、児童の状況により適切に対応する。

## 部活で選べる中学校へ夕刻メロディを市歌へ



沖浦あつし (みらい) ①(ア)ハンドボールで市内の小学生が顕著な成績を収めているが、進学する中学校にその部活動がないため、仕方なく別の部活動を行ったり、市外へ越境通学したりしている。そういう部活動をどこか一校にでも設置し、拠点校として複数校の生徒が集う合同部活動の取組を。(イ)自分がやりたい部活動を指定校になく、隣の中学校にある場合、部活動を理由に指定校変更ができれば、理由を緩和すべき。

学校教育部長 (ア)全生徒の希望を叶えるだけの部活動数を維持する体制が十分にとれない状況との認識は

総務部長 関係課と協議、連携しながら調整したい。

企画財政部長 より多くの市民の皆様が聴いたり歌ったりしていただきたいと

歌にして活用しないか。

### 西岡市長の公約進捗・取組の姿勢を問う

白井 亨 (二がおも)

(ア)市長にとって公約とは何か。(イ)市長自身の公約の進捗状況をチェックし可視化されたものはどこで確認できるか。(ウ)市長の公約に対する実行力は何か。(エ)行政運営上PDCAを回すことは重要という認識はあるか。(オ)なぜ市民と約束した公約を振り返り可視化できる状態で市民に示さないのか。(カ)今回資料要求したら出せないとされたので私が西岡市長の公約60項目の進捗チェック表を作成した。公約の達成率は13・3%。着手率も3割に満たない。弁明はあるか。

補者がその実現を目指して示すもので、大変重要なものである。(イ)可視化された資料は提示していない。(ウ)点数をつけることは非常に困難である。(エ)指摘のよう重要な考え方である。(オ)現在、取組に鋭意努力している項目が多い。(カ)大変厳しいご指摘、評価をいただいたという所感である。



西岡市長の公約60項目の達成度を独自で調査



### 環境配慮の取組に風呂敷の活用を

宮下 誠 (公明党)

①「風呂敷」は日本語に溶け込んだ言葉であり、使い方も含め日本文化の一つとも言える。市内では、オリンピックに向けた風呂敷展が開催され、市制施行60周年記念式典等で風呂敷が配布されており、風呂敷文化を広げる素地は整っていると思う。そこで、環境配慮の取組として小金井市版エコバッグとして風呂敷を採用してはどうか。

環境部長 一説では風呂敷は世界で最初のエコバッグとも言われている。最近では冷凍食品等が包めるよう防水性のある風呂敷もある。ごみ減量や発生抑制の前向きな研究を進めたい。



### 市民の健康増進で国保医療費の適正化を

渡辺ふき子 (公明党)

医師会、薬剤師会と協力した保健事業の実施により、医療費の適正化に取り組まないか。(ア)ジェネリック医薬品の利用促進、レセプトデータや検診データの活用、薬剤対策を更に進めないか。(イ)健康マイレージを導入し、楽しみながら健康対策を。(ウ)がん検診の更なる拡充とともに、多摩26市中13市で行われている胃がんリスク検査を導入しないか。

市民部長 (ア)本市でのジェネリック医薬品普及率は平成31年4月時点で67・34%である。80%を目標にして普及に努めるとともに、福祉、保健衛生、医療保険



### グローバルカフェ設置を考えないか

遠藤百合子 (自民党・信頼)

①英語教育の向上を目指す取組の一つとして、各地で設置されたグローバルカフェについて。(ア)英語教育における問題解決の考え方は。(イ)英語教育の在り方は。(ウ)グローバルカフェを小金井で設置しないか。

学校教育部長 (ア)英語でコミュニケーションを図る授業を目指し、教員に対する研修を推進している。(イ)外国語指導助手の配置時間数は、小学校5・6年生で1学級当たり30時間。日常生活で英語に触れる機会は重要と考えている。(ウ)大変有効であるとされており、研究していきたい。



### 市民サービスが向上する新庁舎の建設を

河野律子 (自民党・信頼)

①(ア)物理的な新庁舎建設の優先よりも、目標を持つて改善に取り組み、より効果を生むための新庁舎建設が必要である。二重の税金投資を避けるために、先の目標どおりに、新庁舎の竣工時に合わせて組織改正を行うべきと考えるが、どうか。(イ)防災やICTシステム等の機能面も含め、この建設事業全体の概要と事業費総額を示す必要がある。

企画財政部長 (ア)目標としていたが、不安があるため移転後の検討としたい。(イ)課題を整理し試算したい。②世界的な課題であるプラスチックによる海洋汚染を防止、日常からごみを減らす意識啓発とその実践のため、プラスチック・スマー



### 公約に反する西岡市長の市政運営を問う

水上洋志 (日本共産党)

①西岡市長の市政運営について問う。(ア)市長は公約に「市民生活をきっちり守る」と掲げたが、市長就任以来の市民負担増は、国民健康保険税や保育料の値上げなど、3億7千万円に上っている。市民生活を支援する視点が欠けているのではないか。(イ)新庁舎建設の無責任な公約や、判断の遅れが新庁舎建設の遅れなどの問題になっているのでは

市民部長 年度内の予算の状況を見ながら、予防的な修繕・補修も含め、適切に執行していきたい。②その他、緑センターの陶芸窯の整備について、事業継続するように求めました。



### 学校給食調理業務委託直営校ゼロに反対

坂井えつ子 (緑うながる)

職員団体に、2021年4月に第一小学校と第三小学校、2026年4月に東小学校と本町小学校の学校給食調理業務を委託する方針が示された。委託の目的に給食の質の維持向上が入っていない等の理由で反対である。(ア)2021年4月に委託する必要性と2校を一度に委託する根拠は。(イ)7年後に直営校はゼロになるが、理由は。(ウ)給食の質や小金井らしさを守ってき

直営の調理員なしで、これを維持する体制は。学校教育部長 (ア)委託校への丁寧な引継ぎや職員の定年時期等を考慮し行う。



### がん検診を無料に戻し早期発見・早期治療を

板倉真也 (日本共産党)

①(ア)多摩地域の14自治体で実施している前立腺がんを検診事業に加えるべき。(イ)乳がん検診の自己負担をゼロに。少なくとも引き下げるべき。(ウ)がん検診受診率を高めるためにも無料の所得要件の範囲を広げ、少なくとも低所得者の負担軽減策を拡充すべき。

健康課長 (ア)死亡率減少効果が有無を判断する証拠が不十分であるため、今後の研究の進展を見守りながら、今後の研究課題としていきたい。(イ)他市の状況や今後の委託費の動向も勘案し、見直しを検討する際には市民健康づくり審議会の意見を伺う。(ウ)調査の結果、今回、新たな軽減策を導入した市が数市あることを把握した。負担軽減によってどのような効果が生じているかなども調査した上で、小金井市としての考え方を立案していきたい。②公民館など高齢者の多く集まる場所に磁気マッサージ機を設置し、高齢者の健康増進に役立てるべき。



### リサイクル事業所の 拡充と継続を求める



たゆ久貴 (日本共産党)

新庁舎の中にごみ減量啓発のためのスペースを設け、その中で少し小物リサイクル品の販売ができるというが、リユース事業としては明らかな縮小ではないか。これまでと同規模のリサイクル事業継続のために、新しい場所を市として探すべきではないか。リユースを位置付けている一般廃棄物処理計画にも反しており、市民の理解も得られない。

(ア)ごみ減量のために、責任のある政治を行うべきではないか。(イ)市長の認識は、環境部長 (ア)リサイクル事業所については一定の役割は終わったのではないかと

常設のリユース品の販売スペースを設ける考えはない。市長 (イ)担当部局とも協議を重ねてきた方針のため、環境部長の答弁と同じ考えで臨ませていただく。その他、加齢性難聴者への補聴器購入の補助制度の創設や、聴覚検査の充実等を要望しました。



看板が壊れたままのリサイクル事業所

### 都市計画を見直して 財政健全化すべき



斎藤康夫 (市民会議)

小金井市の財政の特徴は、歳入において個人市民税の市民1人当たりの納税額が多摩26市中4位から5位と高いにもかかわらず、歳入総額となると最下位レベルになってしまっていることである。また、民生費と教育費が最下位レベルになっており、市民サービスが低くなっている現実がある。その原因の一つは、都市計画の影響により、固定資産税の税率が低いことにある。都市計画マスタープランを見直し、用途地域の変更と建ぺい率、容積率をアップすることにより、駅からの遠隔地でも歩いて暮らせ、利便性に

ぎわいを得ることができないのではないかと。また、容積率制限を見直し、二世帯住宅が建てられれば、空き家も減る可能性があり、固定資産税を増収することができると把握しているのか。都市整備部長 都市計画マスタープラン改定において、幹線道路沿いの土地利用に係る商業、業務、サービス施設の在り方について検討していきたい。

企画財政部長 商業系地域が少ないことは税率に一定の影響はあると思う。市長 税率や住宅環境といったことを、都市計画マスタープラン改定の中で大いに議論していただきたい。

### 日帰り・宿泊の 産後ケアの拡充を



紀 由紀子 (公明党)

産後ケアの拡充を行わないか、再々度問う。妊娠から出産・育児期までの切れ目のない子育て支援が必要である。産後ケアは、出産した母親の約1割が発症すると言われており、未然に防ぐ取組が必要である。産後ケアは多摩26市中12市が実施している。(ア)病院と連携し、日帰りや宿泊の産後ケアを推進しないか。(イ)利用料を助成しないか。(ウ)産婦検診を行わないか。

福祉保健部長 (ア)令和2年度中の実施を念頭に検討している。(イ)市の助成も必要と考える。検討したい。(ウ)何ができるか検討したい。

より、7月31日から始まった東京都の高齢者運転による安全運転支援装置の購入・設置補助の周知啓発について。東京都が取扱業者に9割補助し、本人は1割負担で装置の購入・設置が可能となった。本年度中に70歳以上となる都内在住の方の自家用車が対象となる事故を未然に防ぐ有効な手段であり、朗報である。周知、啓発についての考えは、都市整備部長 更なる周知が必要と考えている。効果的な手法を検討したい。その他、遺族支援のためのお悔やみハンドブックの作成及びお悔やみコーナーの設置を求めました。

### 公約、子育て環境日本一の 達成状況を問う



湯沢綾子 (自民党・信頼)

(ア)市長が選挙公約として掲げた「子育て環境日本一」は、具体的な内容や指標がないことが繰り返し指摘され、議会は決議も可決していない。医療費助成拡充も議員提案により、ようやく実現した。子育て関連予算は増えているものの、多くが国の政策を受けた補助事業であり、本市独自のものは少ない。日本一とまで言うためには他市に先駆けた事業の展開が求められるが、道筋が描けているのか。日本一を評価するための指標を示し、公約の達成状況を明らかにして欲しい。(イ)日本一という相対的な表現

を用いるからには、他の自治体と比較するための指標がなければならぬが、なぜいまだに設定できないのか。また、市長自身で公約の達成状況に点数をつけていただきたいが、いかがか。子ども家庭部長 (ア)日本一という指標は持つていないが、担当部局としては引き続き国・都の補助制度を活用しながら、総合的な政策を推進していきたい。市長 (イ)私が重視したいと思ってきたことは当事者の満足度の向上である。ニーズ調査による満足度の数値はまだ低く、もっと努力しなければならないと考えている。達成状況を点数で評価するのは困難である。

### 生活保護を生活保障へ オーガニック給食を



片山 薫 (市民カエル)

生活保護法から生活保障法へという世界の流れがある。(ア)生活保護受給者を「利用者」としないか。(イ)生活保護のしおりの見直し、ホームページ掲載及び当事者アンケートの検討等の状況は。(ウ)人員配置の充実。福祉保健部長 (ア)市の見解を述べることは難しい。(イ)研究する。なお、生活保護のしおりは制度改正に合わせて改定した。(ウ)スペシャリストの育成も課題である。

②韓国ではオーガニック無償給食を小・中学校及び高等学校で提供する施策が進んでいる。千葉県いすみ市や石川県羽咋市を参考に

有機栽培による無償給食の検討を。(ア)みんなの給食委員会からの提案の実践は。(イ)給食の指針の検証は。学校教育部長 (ア)給食試食会や農家見学等を実施した。(イ)指針の改定は必要であると考えている。その他、学校給食の全校委託の方針は認められないことを主張しました。



「生活保障法」のリーフレット

### 市長の公約は きちんと実現したのか



渡辺大三 (情報公開)

(ア)新庁舎建設について。6施設複合化が公約であったが、図書館本館が切り離された。どこに建てるかも、いつ建てるかも決まらないというのでは、公約に対する責任上どうなのか。(イ)前回の市長選挙で、「子育て環境日本一」が看板であった。多摩26市における待機児童発生率は、前稲葉市政(平成27年度)でワースト3、西岡市政(令和元年度)でワースト2になり、順位が悪化させた。発生率の順位が改善される取組が必要だったのではないかと。議員ご指摘の数字については、しっかりと伝えたい。

子ども家庭部長 (イ)本年度は11人と待機児童が増えたが、引き続き待機児童の解消に努めていきたい。市長 (イ)反省し、心からお詫びしなければならぬ。お詫びの言葉を一枚の政策ニュースで伝えきれなかった。議員ご指摘の数字については、しっかりと伝えたい。

### 給水スポット／小金井 プラごみゼロ宣言を



田頭祐子 (生活者ネット)

(ア)ペットボトルなど、使い捨てプラスチックの削減と熱中症対策のために、市内の公共施設やカフェなどに給水スポットを拡げないか。マイボトルやマイカップを持参すると水や飲み物を入れてくれるカフェやコンビニが市内にもある。多摩市では、協力店のステッカーを張り、割引特典を設けている店舗もある。市ができる支援を検討しないか。(イ)本庁舎と第二庁舎の自販機では、環境に配慮し、ペットボトルを置いていない。しかし、庁舎から出るプラスチックごみは増えており、第二庁舎からペットボトル

が平成29年度は千285kgも出ている。市としても「プラごみゼロ宣言」を行うべき。環境部長 (ア)マイボトルの普及に努めている。他市の事例は調査したい。(イ)事態を重く受け止め、職員向けのごみ分別の手引きを作成した。「プラごみゼロ宣言」は、先進事例や事業の進め方などを研究したい。



で自販機5か所あるペットボトルは売っていない

### サービス向上のための ココバス再編事業を



森戸洋子 (日本共産党)

ココバスの再編事業について基本方針や運行基準の検討が行われているが、内容は運行本数を1時間に2便とし、運行時間は午前9時から午後7時までに変更するなど、サービスが低下している。また、運賃も民間バスとの公平性を保つために変更することである。(ア)北東部循環、貫井前原循環、野川・七軒家循環はサービスが低下することにならないか。(イ)ココバスは市民の声から生まれたものである。アンケートでも改善を求める声が多数ある。この声に応えるべきではないか。

都市整備部長 (ア)現行と比べるとサービスは低下しているが、地域間のサービス水準を統一し、不公平感を無くすことや、運転手の確保が困難になっていることを踏まえて、再編運行基準を作成する。運賃はサービス水準決定後に検討する。市長 (イ)運転手の確保の難しさ、民間路線との重複など、現状の課題、利用実態などと合わせ、地域公共交通の持続可能性も考えた上で再編運行基準を作成した。利便性の向上を図るための再編事業を進めたい。その他、都市計画道路の整備問題、「子育て環境日本一」の市長公約について質問しました。

# 意見書・決議の審議結果

※ 可決された意見書は、国等への関係機関に送付しました。

件 名	要 旨 (提案議員が作成)	○：賛成 ×：反対 △：退席 議：議長 (原則、採決には加わらず)																議 決 結 果							
		自		共		公		み		お		情		改		ネ			市		緑				
		吹	湯	河	五	遠	水	た	板	森	渡	小	紀	宮	村	鈴	岸		沖	白	齋	渡	篠	田	片
「減らない年金」制度の実現に関する意見書	年金の財政検証が行われ、将来の年金額が大幅に削減・抑制される実態が浮き彫りになった。政府に対し、「減らない年金」の実現へ、国民的議論を行い、将来に安心の持てる年金制度の実現を求める。	×	×	×	議	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	△	△	△	○	△	○	○	○	○	原案可決
あおり運転の厳罰化を求める意見書	あおり運転は、重大事故に繋がりがねない危険行為であるにもかかわらず、そのものを罰する規定がないため、安易に行う者が後を絶たない。あおり運転は犯罪であるというメッセージを広く発信するためにも厳罰化を求める。	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書	地方自治体や民間事業者と連携し、総合的な事故防止策として高齢者の安全運転支援と地域における移動手段の確保のため、「安全運転サポート車」や「ペダル踏み間違い時加速制限装置」の普及や支援を求める。	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
太陽光発電の適切な導入に向けた制度設計と運用を求める意見書	環境負荷の削減やエネルギー安全保障等の観点から、太陽光を始めとする再生可能エネルギーの導入拡大が必要とされている。地域と共生する形で再生可能エネルギーの適切な導入促進に向けた取組を求める。	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	原案可決
更なる介護保険制度の改定に反対する意見書	厚生労働省が来年の通常国会提出を目指し、議論を開始したケアプラン作成費自己負担化、要介護1、2の生活援助サービスの総合事業移行や、現役並み所得者対象範囲拡充などの介護保険法改定を行わないことを求める。	×	×	×	議	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	△	△	×	○	○	○	×	○	○	原案可決
女子差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書	選択議定書を批准し、個人通報制度を導入することで、ジェンダー不平等をなくす効力が強まる。日本が人権の先進国として国際社会で信頼されるため、採択20年目の本年こそ女子差別撤廃条約選択議定書の批准を求める。	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
原発事故損害賠償請求権の時効延長を求める意見書	福島原発事故の被害の全体像はいまだ明らかでなく、時効を迎えるのは適切ではない。原発事故による損害を受けた被害者の賠償請求権行使の実態について調査し、中間指針の見直しと賠償請求権時効の再延長を求める。	△	△	△	議	△	○	○	○	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
「フランチャイズ取引適正化法(仮称)」の制定に関する意見書	24時間営業や年中無休、オーナーの過酷な働き方など、コンビニエンスストアの在り方が問題になっている。本部から不利益を受けることがない対等の関係を構築し、加盟店の地位と権利を保障するための法整備を求める。	×	×	×	議	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
浴恩館西側敷地の取得に関して、早急な政策判断を求める決議	市長は取得すべきかどうか、その意思を明らかにせず、物事を決められない姿勢に終始した。敷地は浴恩館公園と緑センターに隣接し、確保は有益である。買取申出に備えて、遅滞なく必要な措置を講じることが求める。	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
西岡市長に、市議会の決議を重く受け止め、東京都へ「都市計画道路3・4・11号線の是非を議論できる場の設定」を求める決議	市長は、6月の市議会の決議を受けても、東京都に働きかけなかった。議会の多数意見軽視は遺憾である。オープンハウス型説明会とは別に、道路整備の必要性を議論できる場を設定するよう、東京都への働きかけを求める。	×	×	×	議	×	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
ガバナンス(統治能力)が欠如し、コンプライアンス(法令遵守)意識に欠ける西岡市長に対する問責決議	社会福祉委員への報酬誤支給問題に続き、不手際が続いている背景には、西岡市長のコンプライアンス意識の欠如があると言わざるを得ない。特に会計処理の方向性を示せず、決算の採決が見送られたことは厳に責任が問われる。	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

【会派略称】 自：自由民主党・信頼の小金井 共：日本共産党小金井市議団 公：小金井市議会公明党 み：みらいのこがねい お：小金井をおもしろくする会 会：こがねい市民会議  
 情：情報公開こがねい 改：改革連合 ネット：生活者ネットワーク 市：市民といっしょにカエル会 緑：緑・つながる小金井

**スマートフォン等用アプリ「マチイロ」で配信**

市議会だよりをより多くの方にお届けするため、スマートフォン等用アプリ「マチイロ」での配信を行っています。左記のQRコードを読み取るか、お手持ちのスマートフォン等で、「マチイロ」と検索し、ダウンロードしてご利用ください。



**全員協議会を  
開催しました**

【9月24日】  
 ▼ 学校管理費における不適切な会計事務処理について  
 次の日程で開催しました。  
 会議の様子はYouTubeでご覧いただけます。

8月27日(火)  
 9月26日(木)  
 10月30日(水)

**女子差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書**

賛成討論(要旨)  
 紀 由紀子(公明党)

本年は男女共同参画社会基本法制定から20年、女子差別撤廃条約の国連採択から40年となる。日本は1985年に批准し、男女雇用機会均等法も翌年に施行、育児介護休業法など整備したが、女性への偏見や慣習的な差別が残っている。公明党は偏見や差別をなくし、女性が安心して暮らせる社会を築くのは、政治の責任と考える。本条約が実効性を持ち、人権が共に保障される男女平等参画社会実現を促進するため、選択議定書の批准が求められており、賛成する。

**引き続き審査する案件**

**厚生文教委員会**  
 10月10日(木) 午前10時  
 ▶ 小金井市子どもの権利に関する条例の一部を改正する条例 ▶ (仮称) スポーツ振興審議会の設置を求める陳情書 ▶ スポーツ関連3施設に設置されている自販機の収益の公平な分配を求める陳情書 ▶ (公財) 小金井市体育協会理事による不正受給金返還の確認を求める陳情書 ▶ 福祉的視点から、母子・父子自立支援員(兼婦人相談員)体制の充実と、非常勤化体制の検証を求める陳情書 ▶ 学務課職員による「任意の寄付」に返還請求権はなく、返還しないこと等を求める陳情書 ▶ 小金井市保健福祉総合計画に関する諸問題の調査 ▶ 子ども施策に関する諸問題の調査 ▶ 社会教育施策に関する諸問題の調査

**議会運営委員会**  
 10月29日(火) 午後2時  
 ▶ 小金井市議会議員定数条例の一部を改正する条例 ▶ 議会「ゆるキャラ」の活用による分かりやすい議会広報の実施を求める陳情書 ▶ 市議会主

催の議会報告会を定例議会終了ごとに実施すること等を求める陳情書 ▶ 請願・陳情の審議未了の取扱を止めることを求める陳情書 ▶ 議会改革に関する諸問題の調査 ▶ ①次期定例会(臨時会を含む。)の会期及び会議日割等、議会運営に関する調査、②議会の会議規則、委員会条例等に関する調査、③議会運営に関する議長の諮問事項について

**総務企画委員会**  
 ▶ 公文書管理条例の制定を求める陳情書 ▶ 自動車等の「武蔵野ナンバー」及び「デザインナンバー」導入に向けた検討を求める陳情書 ▶ 財務会計ルールの全庁的な見直しと不祥事等非違行為があった際の危機管理の在り方の改善を求める陳情書 ▶ 東小金井駅北口まちづくり事業用地の活用に向けて整備基金の創設を求める陳情書 ▶ 小金井市公共施設等総合管理計画の進捗状況と方針についての諸問題の調査 ▶ 地域防災、減災及び被災者支援についての諸問題の調査

**建設環境委員会**  
 ▶ 小金井市道路新設問題に関する陳情書 ▶ 都市計画道路小金井3・4・1号線及び3・4・11号線の計画及び概略設計に関する陳情書 ▶ 駅周辺整備に関する調査 ▶ 市内都市計画、自然環境及び住環境に関する調査 ▶ 資源循環社会形成に関する調査

**庁舎及び福祉会館建設等調査特別委員会**  
 ▶ 庁舎及び福祉会館建設等に係る諸問題の調査

**行財政改革推進調査特別委員会**  
 ▶ 行財政改革のさらなる推進に向けて、事務事業評価シートの速やかな作成を求める陳情書 ▶ 行財政改革の推進に係る諸問題の調査

**決算特別委員会**  
 ▶ 平成30年度小金井市一般会計歳入歳出決算の認定について ▶ 平成30年度小金井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について ▶ 平成30年度小金井市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について ▶ 平成30年度小金井市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について ▶ 平成30年度小金井市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について



小金井市はGPN会員として  
 印刷のグリーン購入に取り組んでいます

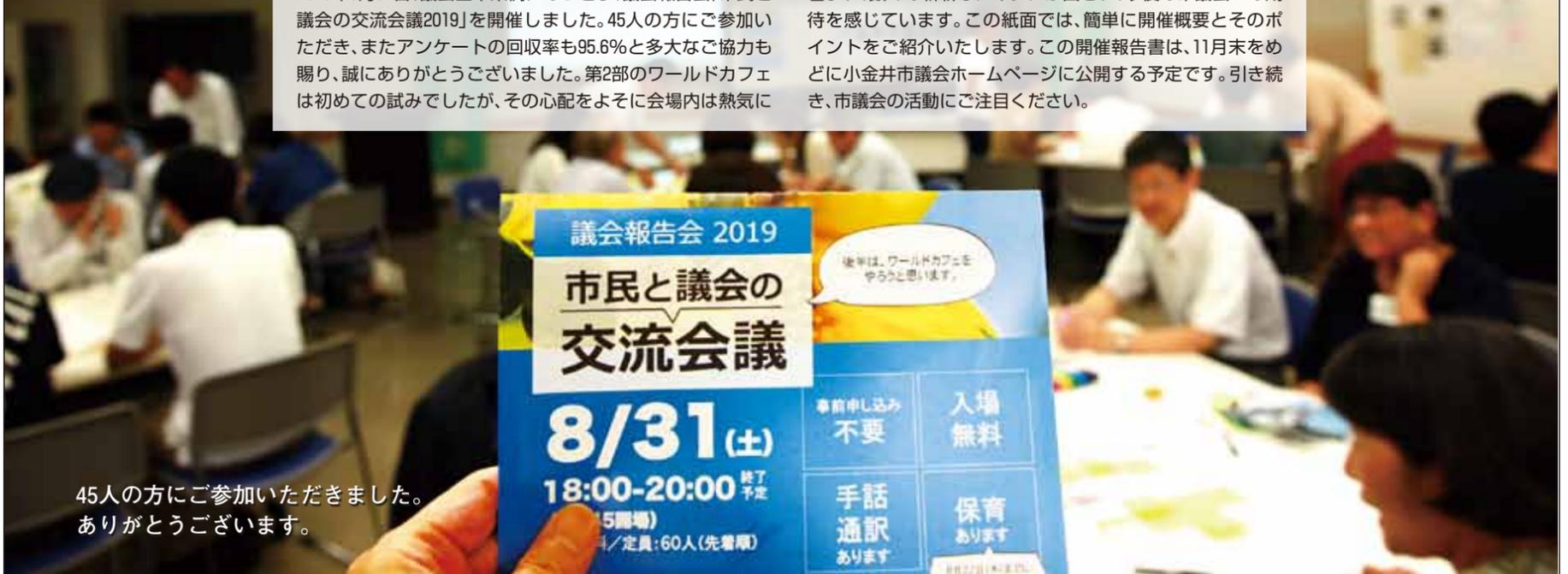
この議会報は再生紙を使用しています。\*ごみ減量と資源の再利用にご協力ください。  
 この印刷物は、植物性インキ(石油系剤を利用するかわりに植物油を溶剤としたインキ)を使用しています。

# 特集

## 議会報告会、開催しました。

2019年8月31日、議会基本条例の通り、議会報告会「市民と議会の交流会議2019」を開催しました。45人の方にご参加いただき、またアンケートの回収率も95.6%と多大なご協力も賜り、誠にありがとうございました。第2部のワールドカフェは初めての試みでしたが、その心配をよそに会場内は熱気に

包まれ、数々の斬新なアイデアが出され、今後の市議会への期待を感じています。この紙面では、簡単に開催概要とそのポイントをご紹介します。この開催報告書は、11月末をめどに小金井市議会ホームページに公開する予定です。引き続き、市議会の活動にご注目ください。



45人の方にご参加いただきました。ありがとうございます。



### ○委員長からの定例会報告

第1部は、6月定例会で審議した内容について、各委員長から報告しました(各5分以内)。左から、紀委員長(厚生文教委員会)、村山委員長(総務企画委員会)、板倉委員長(建設環境委員会)、小林委員長(議会運営委員会)、白井委員長(庁舎及び福祉会館建設等調査特別委員会)、遠藤委員長(行財政改革推進調査特別委員会)、吹春委員長(予算特別委員会)



### ▼ワールドカフェ(第2部)で、建設的な話し合い

投票率の低下傾向などから明らかのように、市政や市議会への関心が低いことが課題となっています。この状況を改善するために、皆さんと一緒にその原因と、できることを考えるきっかけにしたいと思い企画しました。大きなテーマは『どうすれば、もっと多くの方に、市政・議会を身近に感じてもらえるか。』です。

- ①なぜ、市政や議会に関心が低い人が多いのか。(原因)
- ②どうすれば、多くの市民に関心を持ってもらえるのか。(改善案)
- ③ワタシにできること(皆が当事者としてのコミット)の順に、途中で席替えもしながら、各テーブルで意見を出し合いました。



↑ 様々な意見が、次々に…

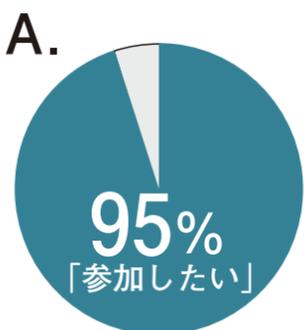
最後に、10テーブル全てでどんな意見が出されたのかを、各1分程度で全体に共有してもらいました。テーブルごとに少し特徴のある提案があるなど、聴いていて面白かったです。

今回のワールドカフェとしてのルールは、「付箋に書いたものを貼ってから、話す」ということです。できるだけ簡潔に、多くの参加者が意見が言える雰囲気づくりを心がけました。



### ▼アンケート結果

Q.「今後、議会報告会に参加したいですか」



議会報告会是小金井市議会では現在「年1回」の開催です。アンケートで確認する満足度も、この開催の成果を物語る指標の一つであると認識しています。今回、アンケート回収率が高いのみならず、「今後、議会報告会に参加したいですか」という問いに95%の人が「参加したい」と回答されています。

### その他アンケートに寄せられたご意見(抜粋)

「ワールドカフェはワークショップより新鮮で面白い取組だった」、「このような会を積み重ねることが大事、市民が興味を持つ会を増やして欲しい」、「議会へのアンケートを行い、改革への糧を得た方が良い」、「全ての委員会報告では時間が短い」、「委員会毎にこまめにやってみようか」、「報告会を年に4回あるいは複数回開催してほしい」、「議員もファシリテートを学んでほしい」、「今回の結果、どのようにするのか見たい、報告してほしい」等

### ▼報告書は11月末公開予定

小金井市議会TOP→「広報・広聴」の「議会報告会」ページ内に掲載(過去の開催報告書も掲載されています)

※画像は昨年度の報告書